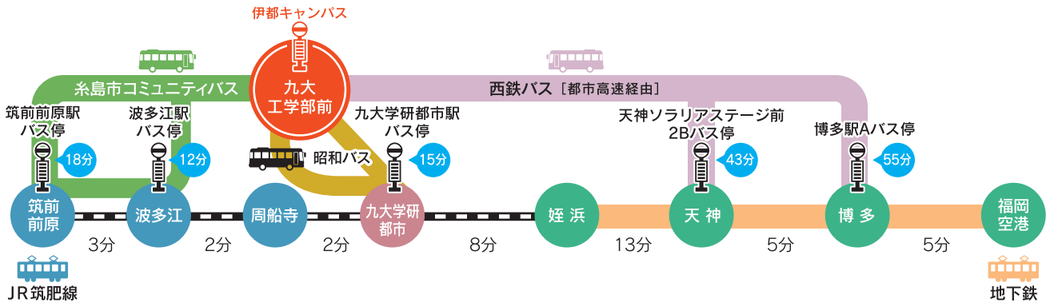
アクセスマップ

交通アクセス



お問い合わせ

九州大学 大学院工学研究院・大学院工学府・工学部

〒819-0395　福岡市西区元岡744

TEL 092-802-2708　FAX 092-802-2712

http://www.eng.kyushu-u.ac.jp/

編集・発行　九州大学 大学院工学研究院・大学院工学府・工学部

印刷・制作　株式会社ミドリ印刷

KYUSHU UNIVERSITY

九州大学 2020

大学院工学研究院・大学院工学府・工学部

CONTENTS

挨拶	01
組織運営体制	02
教育・研究組織	03
組織紹介	04
教職員数・学生数	07
学位授与状況・進路状況	08
国際交流	09
財務状況	10
沿革	11
キャンパスマップ	13
アクセスマップ	裏表紙

挨拶

九州大学大学院工学研究院長・大学院工学府長・工学部長
久枝　良雄

2020年はパンデミックにより世界が様々に変化する年となりました。九州大学でも、卒業式・入学式がリモートで行われたり、オンライン授業が主流となり対面での実験や実習がなかなか出来なかったりと、学生諸君や教職員の皆さんに大変なご苦労をおかけしています。厄介なことに、このパンデミックの影響は長期化すると思われ、容易にはもとの生活に戻ることは難しいと考えられます。大学も様々な変化をせざるを得ません。オンライン授業の導入などはもともと求められていたことですが、感染症対策として有効であるため急ぎ実現し、ドラスティックな変化が生まれました。我々はこの変化をよりよい大学となるために利用すべきと考えています。

これはパンデミックの前から計画していたことですが、2021年4月から九州大学工学部および大学院工学府は新しく生まれ変わります。工学部はこれまでの大学科・コース制を改め12学科に改編し、エネルギー科学科を廃止して新たに融合基礎工学科と量子物理工学科を新設します。今回の改編で、今後の工学に必要となる情報教育を強化し、工学のどの分野にも必要な基礎科目を１年次の工学部共通科目とし、工学基礎教育の充実を図ります。また、入学者選抜の枠組みと方法も多様化します。一般選抜では学部一括入試を取り入れ、更に新たに総合型選抜も実施します。工学部では、一学年に約800名の学生が在籍していますが、その約85%が大学院に進学し、より高いレベルの学問と研究に励んでいます。そこで、大学院も一部改編し、学部から大学院まで見通しを良くし、大学院修士課程と連携した6年一貫型カリキュラムに変更します。また、大学院では他分野科目を必修化し視野を広げます。

九州大学工学部は、1911年（明治44年）に九州帝国大学工科大学として創立され、日本で有数の長い歴史を有しています。その後、1919年（大正8年）に九州帝国大学工学部、1947年（昭和22年）に九州大学工学部となり現在に至っています。この間、拠点大学の基幹学部として先導的研究と充実した工学教育を行い、これまでに50,000名を超える卒業生を送り出し、工学・技術・産業の発展に貢献してきました。この間、「ものづくり」の中核を担う人材の育成を目的とし、専門分野の基盤となる基礎教育に力を入れてきました。その結果、卒業生が様々な企業で技術開発の中心的役割を果たし、産業界から非常に高い評価を受けています。今後も基礎教育を重視していくことには変わりありませんが、国際的に活躍できる人材の育成は勿論のこと、さらに世界をリードできるクリエイティブな人材、自らの力で新しい分野を切り拓くことのできるアクティブな人材の育成を念頭に置いています。

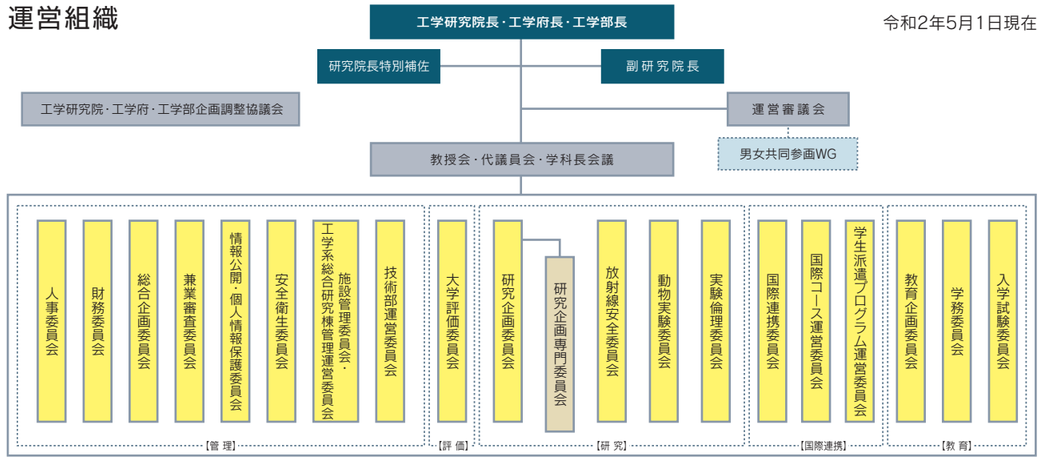
その一端として、各学科・専攻独自のカリキュラムのほかに、九州大学の海外拠点の協力の下で工学部生・工学府生向けの学生派遣・研修プログラムやオンライン海外研修プログラムなどを独自に実施しています。直近はパンデミックの影響で外国へ直接行くことは難しい状況ですが、徐々に門戸は開かれつつあります。現在はその準備段階であると位置づけています。また、学生のチャレンジ精神を育み、能力を自ら開発できるような取組みも充実させています。また、学士課程国際コースも設置しており、学部生の時から留学生と交流できる環境を整え、異なる文化や環境への理解を促進させています。これから大学で学ぼうと思っている皆さん、その意欲が十分に活かせる九州大学工学部で一緒に学びましょう。

一昨年、長年の大事業であった伊都キャンパス移転が完了しました。この伊都キャンパスは世界最先端の設備を完備しており、日本有数の大学施設と言えます。これらの施設を活用し、世界に誇れる教育研究を実施致します。工学部・工学府・工学研究院では研究と教育の両面で努力を続けて参ります。そのためには産業界の方々、行政の皆様、ご父兄、卒業生そして市民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。私共の精神に共感いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

組織運営体制

運営組織

令和2年5月1日現在



執行部、部門長、専攻長、学科長等

執行部

研究院長／学府長／学部長	久枝　良雄
副研究院長（総務担当）	山本　元司
副研究院長（研究担当）	中島　邦彦
副研究院長（教育担当）	園田　佳巨
副研究院長（国際担当）	松村　　晶

工学研究院

化学工学部門長	柘植　義文
応用化学部門長	小江　誠司
材料工学部門長	中野　博昭
社会基盤部門長	三谷　泰浩
環境社会部門長	塚原　健一
海洋システム工学部門長	安東　　潤
地球資源システム工学部門長	辻　　健
エネルギー量子工学部門長	原　　一広
機械工学部門長	黒河　周平
航空宇宙工学部門長	安倍　賢一

工学府

物質創造工学専攻長	安達千波矢
物質プロセス工学専攻長	中野　博昭
材料物性工学専攻長	石原　達己
化学システム工学専攻長	柘植　義文
建設システム工学専攻長	三谷　泰浩
都市環境システム工学専攻長	塚原　健一
海洋システム工学専攻長	宇都宮智昭
地球資源システム工学専攻長	笹木　圭子
共同資源工学専攻長	辻　　健
エネルギー量子工学専攻長	原　　一広
機械工学専攻長	渡邊　　聡
水素エネルギーシステム専攻長	松永　久生
航空宇宙工学専攻長	安倍　賢一

工学部

建築学科長	堀　　賀貴
電気情報工学科長	村田　純一
電気情報工学コース長	末廣　純也
物質科学工学科長	古田　弘幸
化学プロセス・生命工学コース長	柘植　義文
応用化学コース長	小江　誠司
材料科学工学コース長	中野　博昭
地球環境工学科長	辻　　健
建設都市工学コース長	三谷　泰浩
船舶海洋システム工学コース長	柳原　大輔
地球システム工学コース長	辻　　健
エネルギー科学科長	杉原　裕司
機械航空工学科長	井上　卓見
機械工学コース長	井上　卓見
航空宇宙工学コース長	安倍　賢一

附属施設

工学研究院附属環境工学研究教育センター長	島岡　隆行
工学研究院附属アジア防災研究センター長	橋本　典明
工学研究院附属国際教育支援センター長	陳　　強
工学府附属ものづくり工学教育研究センター長	園田　佳巨
工学研究院附属小分子エネルギーセンター	小江　誠司

学内共同教育研究センター

超顕微解析研究センター長	松村　　晶
西部地区自然災害資料センター長	塚原　健一
未来化学創造センター長	神谷　典穂
鉄鋼リサーチセンター長	中島　邦彦
分子システム科学センター長	君塚　信夫
バイオメカニクス研究センター長	澤江　義則
分子システムデバイス産学連携教育研究センター長	安達千波矢
水素エネルギー国際研究センター長	佐々木一成
次世代燃料電池産学連携研究センター長	佐々木一成
水素材料先端科学研究センター長	杉村　丈一
都市研究センター長	馬奈木俊介
最先端有機光エレクトロニクス研究センター長	安達千波矢
次世代接着技術研究センター長	田中　敬二

先導的研究センター

次世代蓄電デバイス研究センター長	石原　達己
次世代経皮吸収研究センター長	後藤　雅宏

工学部等事務部

事務部長	川﨑　輝之
総務課長	山下　和成
学術研究支援課長	平尾　秀文
経理課長	福川　浩之
教務課長	瀬戸　　雄

工学部技術部

部長	久枝　良雄
次長	山本　元司
次長	川﨑　輝之
次長	松川　洋二
製作技術室長	新屋　幸喜
設備・情報技術室長	森谷　　晋
設計・分析技術室長	髙尾　隆之

教育・研究組織

※令和3年4月1日より工学部と関連大学院を新組織に改編

大学院工学研究院（研究組織）

物質科学工学部門群
- 化学工学部門
- 応用化学部門（機能）
- 応用化学部門（分子）
- 材料工学部門

地球環境工学部門群
- 社会基盤部門
- 環境社会部門
- 海洋システム工学部門
- エネルギー量子工学部門

機械航空工学部門群
- 機械工学部門
- 航空宇宙工学部門

共同研究部門
- 海域港湾環境防災共同研究部門

大学院工学府（教育組織）

物質科学工学専攻群
- 物質創造工学専攻
- 物質プロセス工学専攻
- 材料物性工学専攻
- 化学システム工学専攻

地球環境工学専攻群
- 建設システム工学専攻
- 都市環境システム工学専攻
- 海洋システム工学専攻
- 地球資源システム工学専攻
- 共同資源工学専攻
- エネルギー量子工学専攻

機械航空工学専攻群
- 機械工学専攻
- 水素エネルギーシステム工学専攻
- 航空宇宙工学専攻

令和3年4月1日より
- 材料工学専攻
- 応用化学専攻
- 化学工学専攻
- 機械工学専攻
- 水素エネルギーシステム工学専攻
- 航空宇宙工学専攻
- 量子物理工学専攻
- 船舶海洋工学専攻
- 地球資源システム工学専攻
- 共同資源工学専攻
- 土木工学専攻

工学部（教育研究組織）

学科	コース
建築学科	
電気情報工学科	
物質科学工学科	材料化学工学コース
	応用化学コース（機能物質化学クラス）
	応用化学コース（分子システム工学クラス）
	化学プロセス・生命工学コース
地球環境工学科	船舶海洋システム工学コース
	地球システム工学コース
	建設都市工学コース
エネルギー科学科	エネルギー物質工学コース
	エネルギーシステム工学コース
	エネルギー量子工学コース
機械航空工学科	機械工学コース
	航空宇宙工学コース

令和3年4月1日より
- 電気情報工学科
- 材料工学科
- 応用化学科
- 化学工学科
- 融合基礎工学科
- 機械工学科
- 量子物理工学科
- 船舶海洋工学科
- 地球資源システム工学科
- 土木工学科
- 航空宇宙工学科
- 建築学科

大学院附属施設・関連施設

工学研究院附属施設
- 環境工学研究教育センター
- アジア防災研究センター
- 国際教育支援センター
- 小分子エネルギーセンター
- 評価広報室

工学府附属教育研究施設
- ものづくり工学教育研究センター

工学研究院関連施設
- 九重地熱・火山研究観測ステーション

学内共同教育研究センター
- 超顕微解析研究センター
- 西部地区自然災害資料センター
- 未来化学創造センター
- 鉄鋼リサーチセンター
- 分子システム科学センター
- バイオメカニクス研究センター
- 分子システムデバイス産学連携教育研究センター
- 水素エネルギー国際研究センター
- 次世代燃料電池産学連携研究センター
- 水素材料先端科学研究センター
- 都市研究センター
- 最先端有機光エレクトロニクス研究センター
- 次世代接着技術研究センター

先導的研究センター
- 次世代蓄電デバイス研究センター
- 次世代経皮吸収研究センター

工学部等事務部

総務課
- 庶務係
- 人事係
- 職員係

学術研究支援課
- 学術推進係
- 研究契約支援係

経理課
- 経理第一係
- 経理第二係
- 用度第一係
- 用度第二係

教務課
- 教務係
- 国際化・留学生係
- 学生支援係
- 統合新領域係

施設部施設管理課
- 工学系保全係

部門事務室

工学部技術部

製作技術室
- 設計・加工班
- 機器製作班
- 電気電子設計製作班

設備・情報技術室
- 情報技術班
- 大型設備管理班

計測・分析技術室
- 構造・材料力学班
- 観測・解析班
- 材料・化学分析班
- ナノ・マイクロ領域技術班

組織紹介

物質科学工学部門（専攻）群

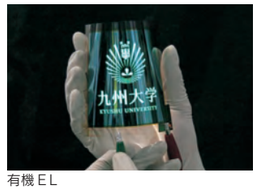
大学院工学研究院（物質科学工学部門群）

化学工学部門	
分子・生物システム工学講座	分子物理化学
	機能材料工学
	生物化学工学
	生体材料・医用工学
生産システム工学講座	熱プロセス工学
	液体プロセス工学
	物質移動工学
	プロセスシステム工学
（講座外）	生体機能材料工学
応用化学部門	
応用精密化学講座	応用無機化学
	有機機能分子化学
	機能材料化学
生体機能化学講座	人工酵素化学
	グリーンケミストリー
	分子システム化学
機能組織化学講座	機能物質工学
	応用光化学
	機能組織化学
分子情報システム講座	応用分析化学
	化学環境工学
	先端ナノ材料創製化学
	生体化学工学
（講座外）	有機光エレクトロニクス
（連携講座）	
先端ナノ材料工学講座	
材料工学部門	
材料反応工学講座	反応制御学
	融体物理化学
	材料電気化学
材料加工工学講座	結晶塑性学
	計算材料工学
	材料複合工学
	多機能性材料創製
	構造材料工学
	材料解析学
材料機能工学講座	機能材料工学
	非平衡材料工学
（連携講座）	
先端ナノ材料工学講座	

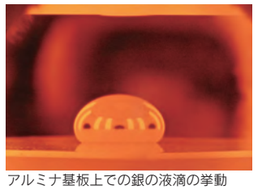
大学院工学府（物質科学工学専攻群）

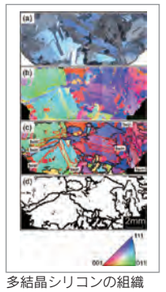
物質創造工学専攻	
応用無機化学講座	応用無機化学
機能設計化学講座	有機機能分子化学
生体機能化学講座	人工酵素化学
	分子システム化学
バイオミメティクス講座	グリーンケミストリー
（協力講座）	
超分子化学講座（先導物質化学研究所）	集合分子化学
	反応・物性理論
	医用生物物理化学
	複合分子システム
	ソフトマテリアル学際化学
（未来化学創造センター）	
（特定教育研究講座）	
先端エレクトロニクス材料講座	
（連携講座）	
先端ナノ材料工学講座	
物質プロセス工学専攻	
材料反応プロセス講座	反応制御学
	融体物理化学
	材料電気化学
材料加工科学講座	材料複合工学
	結晶塑性学
	計算材料工学
材料化学工学講座	物質移動工学
	化学機能材料
	生体材料・医用工学
材料物性工学専攻	
分子組織化学講座	高分子物性学
機能物性化学講座	応用光化学
	機能性無機材料学
材料組織科学講座	多機能性材料創製
	構造材料工学
	材料解析学
機能材料工学講座	機能材料工学
	非平衡材料工学
（連携講座）	
先端ナノ材料工学講座	
化学システム工学専攻	
分子システム化学講座	工業物理化学
分子情報化学講座	応用分析化学
	化学環境工学
バイオプロセス化学講座	バイオプロセス化学
	分子生命情報システム
生物化学工学講座	生物化学工学
	生体機能材料工学
環境調和システム工学講座	流体プロセス工学
	熱プロセス工学
	プロセスシステム工学

細胞培養の実験風景



有機ＥＬ


アルミナ基板上での銀の液滴の挙動


多結晶シリコンの組織

組織紹介

地球環境工学部門（専攻）群

大学院工学研究院（地球環境工学部門群）

社会基盤部門

構造及び地震工学講座	構造解析学 地震工学
建設設計材料工学講座	建設設計工学 建設材料システム工学
地盤学講座	地盤工学 地圏環境工学 防災地盤工学

環境社会部門

都市システム学講座	交通システム工学 国土政策・防災学 都市工学 景観学
水圏持続学講座	環境流体力学 流域システム工学 沿岸海洋工学 生態工学
水・資源循環システム学講座	都市環境工学 資源循環・廃棄物工学 水圏環境工学

海洋システム工学部門

船舶海洋性能工学講座	船舶海洋流体工学 船舶海洋運動制御工学
船舶海洋構造工学講座	構造システム工学 生産システム工学
海洋システム設計学講座	船舶設計・海洋環境情報学 機能システム工学 海洋エネルギー資源工学
（寄附講座）	
造船中核人材育成講座	構造動力学
船舶海洋人材育成講座	システム計画学

地球資源システム工学部門

地球工学講座	応用地質学 物理探査学 地球熱システム学
資源システム工学講座	資源開発工学 岩盤・開発機械システム工学 資源処理・環境修復工学
エネルギー資源工学講座	エネルギー資源工学
（特定教育研究講座）	
国際連携資源フロンティア教育講座	

エネルギー量子工学部門

原子核・量子線工学講座	応用原子核物理・電磁解析 量子線物理計測
核エネルギーシステム学講座	原子力エネルギーシステム 原子炉物理及び核融合理工学
エネルギー物質科学講座	放射線物性工学 エネルギー創生材料学
応用物理学講座	物性物理学 応用物理学

共同研究部門

海域港湾環境防災共同研究部門

大学院工学府（地球環境工学専攻群）

建設システム工学専攻

建設材料工学講座	建設材料システム工学 生産システム工学
建設設計工学講座	構造解析学 地震工学
防災地盤工学講座	地盤工学 防災地盤工学
環境地盤工学講座	地圏環境システム工学

都市環境システム工学専攻

都市システム計画学講座	交通システム工学 国土政策・防災学 都市工学
環境デザイン工学講座	景観学 建設設計工学 機能システム工学
都市環境工学講座	都市環境工学 流域システム工学 生態工学
環境システム工学講座	水圏環境工学 資源循環・廃棄物工学

海洋システム工学専攻

船舶海洋性能工学講座	船舶海洋流体工学 船舶海洋運動制御工学
船舶海洋構造工学講座	構造システム工学 船舶設計・海洋環境情報学 海洋エネルギー資源工学
沿岸海洋工学講座	環境流体力学 沿岸海洋工学
（寄附講座）	
造船中核人材育成講座	構造動力学
船舶海洋人材育成講座	システム計画学

地球資源システム工学専攻

地球工学講座	応用地質学 物理探査学 地球熱システム学
資源システム工学講座	資源開発工学 岩盤・開発機械システム工学 資源処理・環境修復工学
エネルギー資源工学講座	エネルギー資源工学

共同資源工学専攻

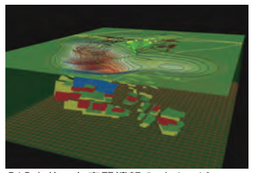
国際戦略資源工学講座

エネルギー量子工学専攻

原子核・量子線工学講座	応用原子核物理・電磁解析 量子線物理計測
核エネルギーシステム学講座	原子力エネルギーシステム 原子炉物理及び核融合理工学
エネルギー物質科学講座	放射線物性工学 エネルギー創生材料学
応用物理学講座	物性物理学 応用物理学

FFAG加速器

船舶運動性能試験水槽


GISを使った空間情報のイメージ

廃棄物焼却残渣の循環資源化のための脱塩実験

ニュージーランド・オハアキ地熱発電所地域における、地熱貯留層モニタリングのための重力変動観測

機械航空工学部門（専攻）群

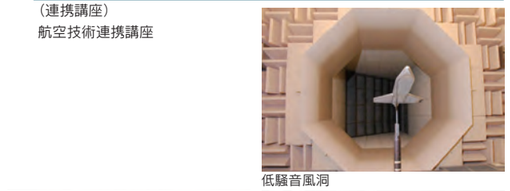
大学院工学研究院（機械航空工学部門群）

機械工学部門

材料力学講座	固体力学 構造材料評価
流体工学講座	流体制御 流体科学
熱工学講座	熱エネルギー変換工学 熱流体物理 熱物理工学
燃焼科学講座	反応性ガス力学 エンジンシステム
力学システム講座	機械波動音響学 機械振動学 構造動力学
制御システム講座	システム工学 制御工学 ヒューマンセンタードロボティクス
加工プロセス講座	精密加工学 材料加工学
設計工学講座	設計工学 トライボロジー
生体工学講座	熱物質移動 生体機能工学 先端医療デバイス
	流体医工学
水素利用工学講座	水素利用プロセス 燃料電池システム 水素貯蔵システム
（寄付講座）医工連携・健康長寿学講座	

航空宇宙工学部門

航空宇宙熱・流体力学講座	推進工学 流体力学 極限物理工学
航空宇宙機構造強度講座	強度振動学 軽構造システム工学
航行ダイナミクス講座	誘導・制御工学 飛行力学
宇宙システム工学講座	宇宙機ダイナミクス 宇宙輸送システム工学 宇宙利用工学
（連携講座） 航空技術連携講座	


低騒音風洞

工作機械による精密加工

燃料電池の性能試験

大学院工学府（機械航空工学専攻群）

機械工学専攻

材料・設計システム講座	固体力学 設計工学 構造材料評価 水素適合材料・破壊学 マイクロメカニクス
流体工学講座	流体制御 流体科学
熱工学講座	熱エネルギー変換工学 反応性ガス力学 エンジンシステム 熱物理工学 熱エネルギー有効利用科学
機械力学講座	機械波動音響学 機械振動学 構造動力学
制御システム講座	システム工学 制御工学 ヒューマンセンタードロボティクス
加工プロセス講座	精密加工学 材料加工学
生体工学講座	熱物質移動 生体機能工学
	流体医工学
	先端医療デバイス

水素エネルギーシステム専攻

水素利用システム講座	水素利用プロセス 燃料電池システム 水素製造プロセス 先進水素システム
水素貯蔵システム講座	水素貯蔵システム
水素材料・設計学講座	トライボロジー 固体力学 水素機能材料学
水素熱流体工学講座	熱流体物理 反応性ガス力学

航空宇宙工学専攻

航空宇宙熱・流体力学講座	推進工学 流体力学 極限物理工学
航空宇宙機構造強度講座	強度振動学 軽構造システム工学
航行ダイナミクス講座	誘導・制御工学 飛行力学
宇宙システム工学講座	宇宙機ダイナミクス 宇宙輸送システム工学 宇宙利用工学
（協力講座） 応用力学研究所 （新エネルギー力学部門・ 自然エネルギー統合利用センター）	複合連続体力学 ナノメカニクス 大気流体力学

部門・専攻外組織

大学院工学研究院（部門に属さない）	大学院工学府（専攻に属さない）
（連携講座） 理研連携講座	エネルギー国際教育講座 （連携講座） 理研連携講座

教職員数・学生数

教職員数

令和2年5月1日現在

教員												職員						合計
教授		准教授		講師		助教		准助教		小計		事務系職員		技術系職員		小計		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
103	4	83	7	0	0	78	5	0	0	264	16	34	80	79	7	113	87	480

非常勤職員	特任教授	特任准教授	特任講師	特任助教	その他	合計
	1	2	0	13	190	206

学生数

[工学府]

令和2年5月1日現在

専攻名	修士課程				博士後期課程				
	定員	現員			定員	現員			
		1年次	2年次	合計		1年次	2年次	3年次	合計
物質創造工学	38	46 (3)	58 (11)	104 (14)	10	12 (7)	29 (17)	28 (15)	69
物質プロセス工学	30	34 (2)	36 (0)	70 (2)	9	5 (3)	9 (3)	10 (2)	24
材料物性工学	33	30 (2)	30 (2)	60 (4)	7	11 (5)	7 (3)	10 (4)	28
化学システム工学	35	52 (6)	43 (7)	95 (13)	10	12 (7)	17 (9)	17 (12)	46
建設システム工学	24	33 (7)	36 (12)	69 (19)	8	7 (2)	13 (9)	20 (14)	40
都市環境システム工学	28	36 (7)	43 (14)	79 (21)	8	11 (9)	5 (3)	26 (11)	42
海洋システム工学	21	27 (0)	28 (2)	55 (2)	8	5 (1)	7 (4)	5 (0)	17
地球資源システム工学	20	28 (10)	28 (9)	56 (19)	8	17 (16)	17 (16)	25 (21)	59
共同資源工学	10	17 (7)	15 (5)	32 (12)	–	– (–)	– (–)	– (–)	–
エネルギー量子工学	28	31 (1)	35 (1)	66 (2)	10	6 (2)	7 (4)	6 (3)	19
機械工学	62	85 (8)	93 (15)	178 (23)	16	17 (9)	20 (9)	27 (11)	64
水素エネルギーシステム	30	32 (1)	32 (1)	64 (2)	9	13 (8)	7 (4)	16 (7)	36
航空宇宙工学	30	42 (6)	37 (5)	79 (11)	12	9 (4)	3 (2)	9 (5)	21
合　計	389	493 (60)	514 (84)	1007 (144)	115	125 (73)	141 (83)	199 (105)	465

※（　）は留学生数で内数

[工学部]

令和2年5月1日現在

学科・コース名	定員	現員				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計
建築学科	58	59 (2)	62 (2)	61 (2)	67 (0)	249 (6)
電気情報工学科	153	165 (10)	155 (6)	169 (12)	222 (8)	711 (36)
物質科学工学科 化学プロセス・生命工学コース 応用化学コース 材料科学工学コース	163	172 (10)	160 (6)	176 (11)	200 (12)	708 (39)
地球環境工学科 建設都市工学コース 船舶海洋システム工学コース 地球システム工学コース	145	158 (5)	152 (4)	152 (9)	184 (12)	646 (30)
エネルギー科学科	95	97 (4)	98 (2)	91 (1)	118 (3)	404 (10)
機械航空工学科 機械工学コース 航空宇宙工学コース	164	168 (8)	169 (10)	182 (12)	236 (23)	755 (53)
合　計	778	819 (39)	796 (30)	831 (47)	1027 (58)	3473 (174)

※（　）は留学生数で内数

留学生の国別内訳

令和2年5月1日現在

国名等		人数	
		工学府	工学部
アジア	インド	17	5
	インドネシア	38	19
	ウズベキスタン	1	
	韓国	30	36
	カンボジア	6	
	スリランカ	8	1
	タイ	6	13
	台湾	3	2
	中国	160	37
	パキスタン		1
	バングラデシュ	25	1
	フィリピン	3	1
	ベトナム	17	12
	マレーシア	6	11
	ミャンマー	8	
	モンゴル	6	16
	香港		1
中東	アフガニスタン・イスラム共和国	1	
	イラン	3	1
	イラク	1	
	トルコ	1	1
	パレスチナ	2	
	ヨルダン	2	
	レバノン	2	
ヨーロッパ	ドイツ	1	
	ロシア	2	
アフリカ	ウガンダ	3	
	エジプト	8	1
	エチオピア	3	
	ケニア	9	
	ジブチ共和国	3	
	ジンバブエ	2	
	タンザニア	2	1
	ナイジェリア	1	
	ブルキナファソ	2	
	マダガスカル共和国	2	
	ボツワナ共和国	5	
	マラウイ	1	
	モロッコ	1	
	モーリシャス共和国	2	
	モザンビーク	2	
	ガボン	1	
北米	米国		1
中南米	エクアドル	1	
	ブラジル	3	
	トリニダード・トバゴ共和国	1	
	ニカラグア	1	
中南米	ペルー	1	
オセアニア	パプアニューギニア	1	
	フィジー	1	
合　計		405	161

学位授与状況・進路状況

学位授与状況（博士）

令和元年度

専攻名		物質創造工学	物質プロセス工学	材料物性工学	化学システム工学	建設システム工学	都市環境システム工学	海洋システム工学	地球資源システム工学	エネルギー量子工学	機械科学	知能機械システム	機械工学	航空宇宙工学	水素エネルギーシステム
課程博士		22	6	7	12	11	4	6	16	9	0	0	7	8	10
内訳	社会人	5	1	0	1	5	0	1	1	2	0	0	2	2	6
	留学生	11	4	2	9	5	3	4	14	3	0	0	2	2	2
論文博士		0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0

卒業生・修了生の進路状況

令和元年度

	進学	就職	その他	合計
学部卒業者	696	125	29	850
修士課程修了者	42	439	19	500
博士後期課程修了者	2	88	18	108

就職先業種別内訳

令和元年度

業種	学部卒業者	修士課程修了者	博士後期課程修了者
鉱業、採石業、砂利採取業	0	6	2
建設業	16	38	6
製造業	31	285	31
電気・ガス・熱供給・水道業	3	24	0
情報通信業	17	18	0
運輸業、郵便業	7	16	0
卸売業、小売業	6	6	0
金融業、保険業	6	7	0
不動産業・物品賃貸業	0	2	0
学術研究、専門・技術サービス業	7	16	18
生活関連・娯楽サービス業	3	1	0
教育・学習支援業	0	2	26
医療・福祉	0	3	1
複合サービス事業	2	2	0
サービス業	6	2	0
公務	18	7	2
上記以外の業種	3	4	2
合　計	125	439	88

主な就職先

令和元年度

工学部	民間企業	トヨタ自動車株式会社、全日本空輸株式会社、パーソルキャリア株式会社、株式会社アルプス技研、株式会社三井住友銀行、九州電力株式会社、京セラ株式会社、スズキ株式会社、日本製鉄株式会社、前田建設工業株式会社
	公務員等	国土交通省、福岡市役所、大分県庁、大分市役所、葛飾区役所、唐津市役所、環境省、熊本県庁、福岡県庁、林野庁
工学府（修士）	民間企業	川崎重工業株式会社、日産自動車株式会社、三菱重工業株式会社、東ソー株式会社、日本製鉄株式会社、旭化成株式会社、九州電力株式会社、JFEスチール株式会社、本田技研工業株式会社、三菱電機株式会社、トヨタ自動車株式会社
	公務員等	国土交通省、Office Djibouti de Développement l'Energie Géothermique（ジブチ）、高陽市庁（韓国）、Geological Survey of Ethiopia（エチオピア）Tanzania Geothermal Development Company（タンザニア）、Dira Dawa University（エチオピア）、福岡市役所、Vietnam Atomic Energy Institute（ベトナム）、Pertamina EP Cepu（インドネシア）
工学府（博士後期）	民間企業	株式会社日立製作所、日本製鉄株式会社、日本ゼオン株式会社、旭化成株式会社、花王株式会社、鹿島建設株式会社、株式会社テンソー、株式会社東芝、株式会社リコー、ソニー株式会社、三菱ケミカル株式会社
	学校（教員含む）	九州大学、エルサルバドル大学（エルサルバドル）、大阪大学、ガジャ・マダ大学（インドネシア）、神奈川大学、東京大学、ノースカロライナ州立大学（アメリカ）、福岡大学、ペンシルベニア大学（アメリカ）、北陸先端科学技術大学院大学
	公務員等	Institute of Technology of Cambodia（カンボジア）、宇宙航空研究開発機構、海上自衛隊、佐賀県工業技術センター、日本原子力研究開発機構、防衛省航空自衛隊、Ministry of Natural Resources and Environmental Conservation（ミャンマー）

キャンパスを歩く学生たち

ビッグどら（食堂）

国際交流

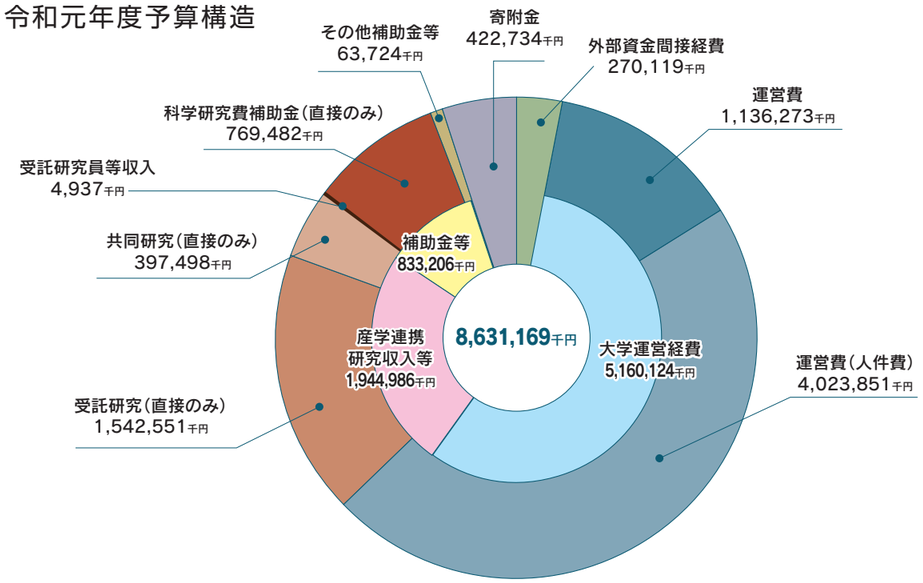
部局間交流協定

令和2年5月1日現在

国名等		大学名	締結年月日（学術）	締結年月日（学生）
アジア	インド	インド工科大学グアハティ	2018. 10. 1	
	インドネシア	ハサヌディン大学工学部	2008. 12. 2 2018. 12. 2（更新）	2008. 12. 2 2018. 12. 2（更新）
		パジャジャラン大学地質学部	2009. 7. 23 2019. 7. 23（更新）	2009. 7. 23 2019. 7. 23（更新）
		ディポネゴロ大学工学部および数理学部、及び大学院	2009. 8. 8 2019. 12. 23（改定）	2009. 8. 8 2019. 12. 23（改定）
		ボゴール農科大学	2008. 2. 26 2018. 2. 26（更新）	2008. 2. 26 2018. 2. 26（更新）
		セベラスマレット大学工学部	2017. 4. 12	
	韓国	世宗（セジョン）大学校	2010. 8. 17 2015. 8. 17（改定）	2010. 8. 17 2015. 8. 17（改定）
		蔚山科学技術大学校　機械・航空・原子力工学部及び理学部	2019. 3. 25	2019. 3. 25
	カンボジア	カンボジア工科大学	2012. 7. 18 2017. 7. 18（改定）	2012. 7. 18 2017. 7. 18（改定）
	タイ	スラナリー工科大学理学部、工学部	2010. 2. 19 2015. 2. 19（更新）	2010. 2. 19 2015. 2. 19（更新）
		チェンマイ大学 分析理工学イノベーションセンター、工学部および理学部	2015. 9. 25	2015. 9. 25
		キングモック工科大学　トンブリ校	2019. 6. 19	2019. 6. 19
		キングモック工科大学　ラートクラバン校	2019. 7. 29	2019. 7. 29
	台湾	国立台北科技大学工学院	2019. 8. 1	2019. 8. 1
		国立中興大学　理学部	2019. 7. 1	2019. 7. 1
	中国	西安建築科技大学	1982. 7. 16 2017. 1. 18（更新）	2012. 1. 18 2017. 1. 18（更新）
		大連理工大学	1987. 7. 1 2017. 12. 26（更新）	2012. 12. 26 2017. 12. 26（更新）
		北京科技大学	1997. 11. 27 2016. 8. 25（更新）	2011. 8. 25 2016. 8. 25（更新）
		遼寧工程技術大学	2010. 6. 13 2015. 6. 13（改定）	2010. 6. 13 2015. 6. 13（改定）
		中国地質大学地球科学府地球科学学院	2018. 11. 29	2018. 11. 29
	バングラデシュ	バングラデシュ工科大学　建築・計画学部、土木工学部	2018. 12. 1	2018. 12. 1
	ベトナム	ハノイ鉱山・地質大学	2011. 3. 7 2016. 3. 7（更新）	2011. 3. 7 2016. 3. 7（更新）
		ホーチミン市校工科大学情報科学工学部、化学工学部、機械工学部、電気・電子工学部、土木工学部、応用科学部、環境自然資源工学部、地質・石油工学部、交通学部及び材料工学部	2011. 3. 31 2019. 2. 1（更新）	2011. 3. 31 2019. 2. 1（更新）
		ベトナム地質鉱物資源研究所	2016. 5. 27	
	マレーシア	マレーシア工科大学	2010. 5. 31 2015. 5. 31（更新）	2010. 5. 31 2015. 5. 31（更新）
		ベトロナス工科大学	2016. 7. 1	
		マラ工科大学	2019. 1. 1	2019. 1. 1
		マレーシア科学大学　物質・鉱物資源工学部	2011. 11. 11 2019. 11. 22（更新）	2011. 11. 11 2019. 11. 22（更新）
	モンゴル	モンゴル科学アカデミー　植物研究所	2009. 9. 21 2019. 9. 21（更新）	
ヨーロッパ	イギリス	ケンブリッジ大学材料科学科	2014. 2. 4 2017. 2. 4（更新）	
	ウズベキスタン	タシケント灌漑・土地改良研究機関　灌漑・水問題研究所	2013. 1. 31 2018. 1. 31（改定）	
	スウェーデン	ルンド大学工学部	1993. 5. 25 2019. 6. 24（更新）	1993. 8. 26 2019. 6. 24（更新）
		リンシェーピン大学理工学部	2010. 8. 20 2015. 8. 20（改定）	2010. 8. 20 2015. 8. 20（改定）
	チェコ	オストラバ工科大学	2008. 5. 16 2018. 5. 16（更新）	2008. 5. 16 2018. 5. 16（更新）
	ドイツ	ハノーバー大学機械工学部		1996. 9. 27
		ドイツ人工知能研究所	2012. 7. 31 2017. 7. 31（改定）	
		カイザースラウテルン工科大学		2015. 3. 31 2017. 7. 31（改定）
		ゲオルグ・アグリコラ工科大学	2019. 6. 30	2019. 6. 30
	ノルウェー	ノルウェー科学技術大学　自然科学部及び工学部	2019. 10. 1	2019. 10. 1
	フィンランド	フィンランド地質調査所	2009. 12. 24 2014. 12. 23（改定）	
		アールト大学　工学部	2018. 12. 1	2018. 12. 1
	フランス	国立トゥールーズ電気電子情報流体通信工学院	2006. 9. 29 2017. 6. 16（改定）	2006. 9. 29 2017. 6. 16（改定）
		国立応用科学院リヨン校	2007. 10. 26 2017. 10. 26（改定）	2007. 10. 26 2017. 10. 26（改定）
		シグマ　クレルモン	2009. 12. 8 2015. 3. 4（改定）	2009. 12. 8 2015. 3. 4（改定）
		パリ国立高等鉱業学校	2011. 8. 26 2018. 7. 1（更新）	2011. 8. 26 2018. 7. 1（更新）
	ベルギー	ヘント大学（バイオサイエンス工学部、芸術・哲学部、工学・建築学部）	2012. 2. 16 2017. 2. 16（改定）	2012. 2. 16 2017. 2. 16（改定）
	ポーランド	クラクフ工業大学	2019. 10. 1	2019. 10. 1
アフリカ	アルジェリア	ホウアリ・ブーメディエン理工大学 地球科学地理学地域マネージメント学部	2010. 12. 10 2015. 12. 10（改定）	2010. 12. 10 2015. 12. 10（改定）
	エジプト	マンスーラ大学工学部	2010. 12. 30 2015. 12. 30（改定）	2010. 12. 30 2015. 12. 30（改定）
	ザンビア	ザンビア大学鉱山学部	2006. 8. 10 2018. 12. 1（更新）	2006. 8. 10 2018. 12. 1（更新）
	マラウイ	マラウイ大学	2019. 12. 1	
北米	アメリカ	テキサスA＆M大学　建築学部	2017. 8. 1	2017. 8. 1
		コロラド鉱山大学	2018. 8. 29	2018. 8. 29
	カナダ	マッギル大学工学部	1986. 3. 24	
中南米	コスタリカ	コスタリカ工科大学	2015. 7. 27	2015. 7. 27
オセアニア	オーストラリア	ロイヤルメルボルン大学　工学部および理学部	2019. 9. 1	2019. 9. 1

財務状況

令和元年度予算構造



科学研究費補助金

令和元年度

種目	件数	直接経費（千円）	間接経費（千円）
特別推進研究	1	43,600	13,080
新学術領域研究	17	88,600	26,370
基盤研究S	3	40,400	12,120
基盤研究A	23	133,470	40,041
基盤研究B	81	270,812	80,323
基盤研究C	68	61,370	18,411
挑戦的萌芽研究（開拓）	2	9,500	2,850
挑戦的研究（萌芽）	18	33,550	11,675
研究活動スタート支援	3	3,300	990
若手研究A	2	6,800	2,040
若手研究B	2	1,600	480
若手研究	13	18,200	5,460
特別研究員奨励費	36	33,400	1,320
特別研究員奨励費（外国人）	12	10,600	1,830
国際共同研究加速基金	6	13,030	3,909
特別研究促進費	2	1,250	375
計	289	769,482	221,274

産学連携研究収入

令和元年度

区分	件数	直接経費（千円） 直接経費のみを計上
受託研究（直接経費のみ）	153	1,542,551
共同研究（直接経費のみ）	209	397,498
計	362	1,940,049

寄附金収入

令和元年度

区分	件数	金額（千円）
受入総数	277	422,734

その他補助金等

令和元年度

区分	件数	直接経費（千円） 直接経費のみを計上
受入総数	23	63,724

Green House

日本一の大水晶

フーコーの振り子

沿革

明治44年 | 大正9年 | 昭和4年 | 昭和14年 | 昭和24年 | 昭和34年 | 昭和44年 | 昭和54年 | 平成元年 | 平成11年 | 平成22年 | 令和元年

明治44.1　九州帝国大学設置
昭和22.10　九州帝国大学は九州大学に改称
昭和24.5　新制九州大学設置
昭28.4　新制九州大学大学院設置
平成12.4　学府・研究院制度の創設
平成16.4　国立大学法人九州大学の発足
平成17.10　伊都キャンパスへ移転開始
平成23　創立百周年を迎える

学部の変遷

明治44.1　九州帝国大学工科大学設置
大正8.4　九州帝国大学工科大学は九州帝国大学工学部となる
昭和22.10　九州大学工学部となる

明治44.3　土木工学科設置
- 昭和38.4　水工土木学科設置
- 平成5.4　建設都市工学科に改組
- 平成10.4　地球環境工学科に改組

明治44.3　採鉱学科設置
- 昭和51.4　資源工学科に改組

大正9.10　造船学科設置
- 平成4.4　船舶海洋システム工学科に改組

昭和13.4　航空学科設置 → 昭和21.1　工業力学科に改組 → 昭和22.7　応用力学科に改組
- 昭和31.4　航空工学科に改組

明治44.3　機械工学科設置
- 平成5.4　機械工学科に改組
- 平成11.4　機械航空工学科に改組

昭和33.4　生産機械工学科設置
- 平成5.4　知能機械工学科に改組

昭和37.4　動力機械工学科設置
- 平成5.4　機械エネルギー工学科に改組

明治44.3　電気工学科設置
- 昭和20.6　通信工学科設置
- 昭和46.4　情報工学科に改組
- 平成8.4　電気情報工学科に改組

昭和34.4　電子工学科設置

明治44.3　応用化学科設置
- 平成3.4　応用物質化学科に改組

昭和32.4　合成化学科設置

明治44.3　冶金学科設置
- 昭和36.4　鉄鋼冶金学科設置
- 平成2.4　材料工学科に改組
- 平成9.4　物質科学工学科に改組

昭和35.4　化学機械工学科設置

昭和29.4　建築学科設置

昭和42.4　応用原子核工学科設置
- 平成10.4　エネルギー科学科に改組

大学院の変遷

昭和28.4　大学院工学研究科設置
- 平成9.4　大学院重点化による改組（平成11.4　完了）
- 平成12.4　学府・研究院制度創設により大学院工学府に改組

冶金学専攻
- 平成6.4　材料プロセス工学専攻に改組
- 物質創造工学専攻
- 物質創造工学専攻

応用化学専攻
- 平成7.4　機能物質化学専攻に改組
- 物質プロセス工学専攻
- 物質プロセス工学専攻

昭和36.4　合成化学専攻設置
- 平成7.4　分子システム工学専攻に改組
- 材料物性工学専攻
- 材料物性工学専攻

昭和39.4　化学機械工学専攻設置
- 化学システム工学専攻
- 化学システム工学専攻

昭和40.4　鉄鋼冶金学専攻設置
- 平成6.4　材料物性工学専攻に改組

土木工学専攻
- 建設システム工学専攻
- 都市システム工学専攻
- 平成10.4　建設システム工学専攻
- 都市環境システム工学専攻
- 海洋システム工学専攻　に改組
- 建設システム工学専攻
- 都市環境システム工学専攻
- 海洋システム工学専攻

昭和42.4　水工土木学専攻設置

造船学専攻
- 平成8.4　船舶海洋システム工学専攻に改組

鉱山工学専攻
- 昭和54.4　資源工学専攻に改組
- 平成10.4　地球資源システム工学専攻に改組
- 地球資源システム工学専攻

平成29.4　九州大学大学院工学府・北海道大学大学院共同資源工学専攻　設置

昭和46.4　応用原子核工学専攻設置
- 平成10.4　エネルギー量子工学専攻に改組
- エネルギー量子工学専攻

応用物理学専攻

応用力学専攻
- 平成8.4　航空宇宙工学専攻に改組
- 平成11.4　航空宇宙工学専攻に改組
- 航空宇宙工学専攻

機械工学専攻
- 機械工学専攻
- 知能機械工学専攻
- 機械エネルギー工学専攻
- 平成11.4　機械科学専攻　知能機械システム専攻　に改組
- 機械科学専攻　知能機械システム専攻
- 平成22.4　機械工学専攻　水素エネルギーシステム専攻　に改組

昭和38.4　生産機械工学専攻設置

昭和41.4　動力機械工学専攻設置

電気工学専攻
- 平成8.4　大学院システム情報科学研究科設置により廃止

昭和38.4　電子工学専攻設置

昭和40.4　通信工学専攻設置
- 昭和49.4　情報工学専攻に改組

昭和35.4　建築学専攻設置
- 平成10.4　大学院人間環境学研究科設置により廃止

昭和50.4　材料開発工学専攻設置
- 昭和52.4　エネルギー変換工学専攻設置
- 昭和53.4　分子工学専攻設置
- 昭和54.4　大学院総合理工学研究科に移行

昭和56.4　熱エネルギーシステム工学専攻設置
- 昭和61.4　大学院総合理工学研究科に移行

平成12.4　学府・研究院制度創設により大学院工学研究院に改組
- 化学工学部門
- 応用化学部門
- 材料工学部門
- 建設デザイン部門
- 環境都市部門
- 海洋システム工学部門
- 平成24.4　社会基盤部門に改組
- 平成24.4　環境社会部門に改組
- 地球資源システム工学部門
- エネルギー量子工学部門
- 航空宇宙工学部門
- 機械科学部門　知能機械システム部門
- 平成20.4　機械工学部門に改組

附属施設等の変遷

昭和62.4　学部附属地熱開発センター設置
- 平成10.4　廃止
- 平成13.4　九重地熱・火山研究観測ステーション設置（院内措置）

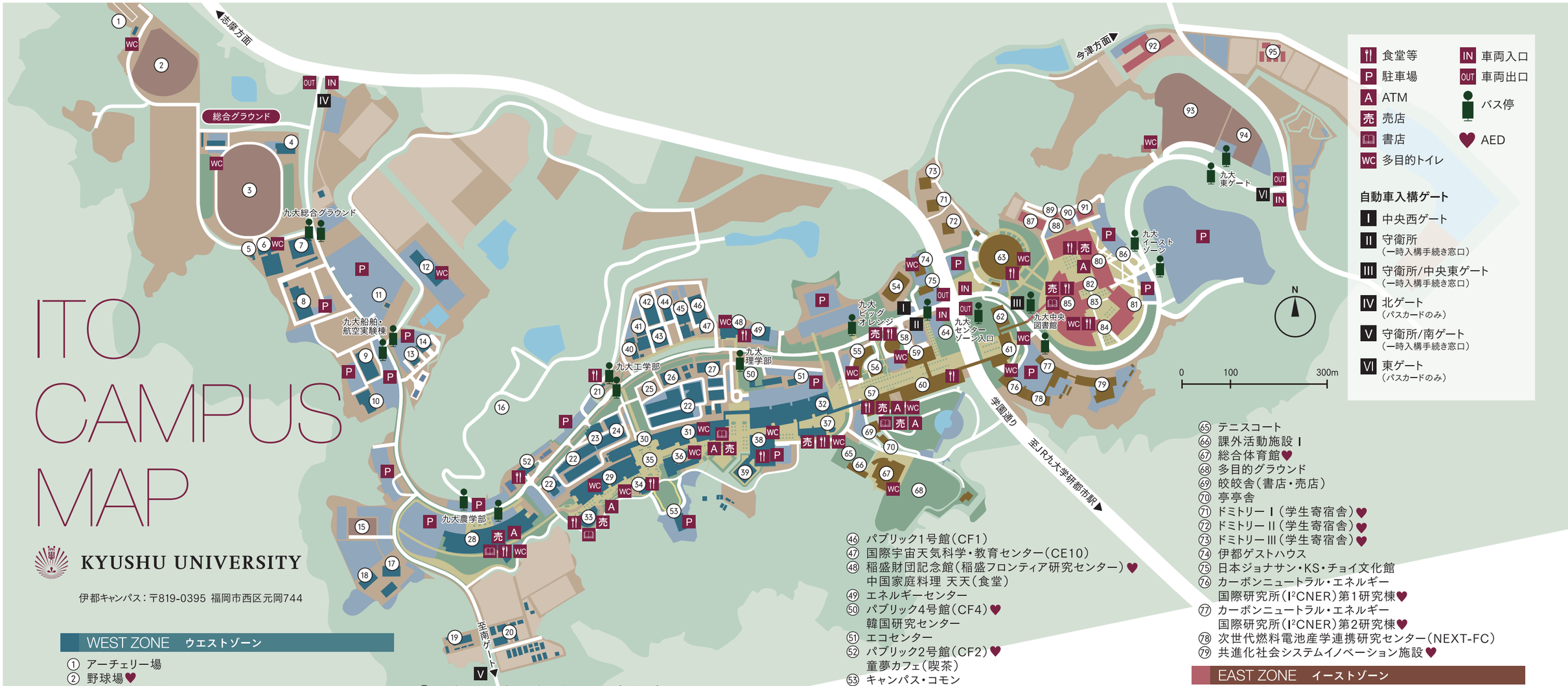
昭和63.4　学部附属環境システム工学研究センター設置
- 平成10.4　学部附属環境システム科学研究センターに改組
- 平成11.4　研究科附属施設に移行
- 平成12.4　研究院附属施設に移行
- 平成20.4　研究院附属循環型社会システム工学研究センターに改組
- 平成30.4　研究院附属環境工学研究教育センターに改組
- 平成24.4　研究院附属アジア防災研究センター設置
- 平成20.4　工学府附属ものづくり工学教育研究センター設置

昭和49.4　学部附属分析機器センター設置
- 昭和57.4　廃止

昭和58.4　学部附属超電導マグネット　研究センター設置
- 平成元.4　学部附属超伝導マグネット研究センターに改組
- 平成5.4　学部附属超伝導科学研究センターに改組
- 平成11.4　システム情報科学研究科附属施設に移行
- 平成22.4　工学系国際交流支援室設置
- 平成29.4　工学研究院附属国際教育支援センターに改組
- 平成28.4　工学部技術部設置
- 平成30.11　工学研究院評価広報室設置
- 平成31.4　工学研究院附属小分子エネルギーセンター設置

大正3年　九州帝国大学工科大学正面

キャンパスマップ



WEST ZONE　ウエストゾーン

① アーチェリー場
② 野球場♥
③ 陸上競技場♥
④ 弓道場
⑤ 松濤錬成場
⑥ 課外活動施設 II♥
⑦ 小体育館♥
⑧ 加速器・ビーム応用科学センター（CE70）
⑨ 船舶海洋性能工学実験棟（EN80）
⑩ 先進航空宇宙工学実験棟（EN70）
⑪ 衛星通信実験棟（IE20）
⑫ アグリ・バイオ研究施設（AG40）♥
⑬ パブリック3号館（CF3）
検収センター
⑭ 次世代エネルギー実証施設（FE）
⑮ テニスコート
⑯ 生物多様性保全ゾーン
⑰ 生物環境利用推進センター（AG10）
⑱ 水環境実験棟・森林保全実験棟（AG11）
⑲ カイコバイオリソース研究施設（AG22）
⑳ 植物圃場施設
㉑ 九大あかでみっくらんたん（食堂）
㉒ 工学系実験施設群
㉓ 工学系総合研究棟（コラボ・スペース）
㉔ 鉄鋼リサーチセンター（EN40）
㉕ 水素ステーション（HY40）
㉖ 水素エネルギー国際研究センター（HY30）
㉗ 水素材料先端科学研究センター（HY10）♥
㉘ ウエスト5号館♥
アグリダイニング（食堂・売店・書店）
㉙ ウエスト4号館（2階/就職情報室・就職相談室）♥
㉚ ウエスト3号館♥
キャンパスライフ・健康支援センター伊都ウエストゾーン分室
（健康相談室、学生相談室）
㉛ ウエスト2号館（売店・書店）♥
㉜ ウエスト1号館♥
㉝ ビッグどら（食堂・売店・書店）
㉞ 西講義棟、E-café（喫茶）
㉟ 石のアート QIAO（チャオ）
㊱ 総合学習プラザ
㊲ ビッグリーフ（食堂・喫茶・売店）
㊳ 理系図書館、Libca（喫茶）♥
㊴ 情報基盤研究開発センター棟♥
㊵ 低温センター（伊都地区センター）（CE60.61）
㊶ 超伝導システム科学研究センター
先進電気推進飛行体研究センター（CE50.51）
㊷ 先導物質化学研究所（CE41）♥
㊸ 附属環境工学研究教育センター（CE40）
㊹ アイソトープ総合センター伊都地区実験室（CE31）
㊺ 超高圧電子顕微鏡棟（超顕微解析研究センター）（CE20.21）
㊻ パブリック1号館（CF1）
㊼ 国際宇宙天気科学・教育センター（CE10）
㊽ 稲盛財団記念館（稲盛フロンティア研究センター）♥
中国家庭料理 天天（食堂）
㊾ エネルギーセンター
㊿ パブリック4号館（CF4）♥
韓国研究センター
(51) エコセンター
(52) パブリック2号館（CF2）♥
童夢カフェ（喫茶）
(53) キャンパス・コモン

CENTER ZONE　センターゾーン

(54) 給水センター、環境安全センター♥
(55) センター5号館♥
(56) センター6号館
伊都診療所
(57) ビッグさんど（食堂・売店）♥
キャンパスライフ・健康支援センター
（健康相談室、学生相談室、コーディネート室）
(58) ビッグオレンジ（情報発信拠点・売店）♥
ビッグオレンジレストラン（食堂）
(59) センター1号館♥
キャンパスライフ・健康支援センター伊都センターゾーン分室
（インクルージョン支援推進室）
(60) センター2号館♥
嚶鳴（おうめい）天空広場、Q-Commons
留学生センター（キャリア・就職支援）
Qasis（食堂）
(61) センター3号館♥
(62) センター4号館♥
(63) 椎木講堂♥
大学本部♥
ITRI・ITO（食堂）
(64) 山川健次郎初代総長胸像
(65) テニスコート
(66) 課外活動施設 I
(67) 総合体育館♥
(68) 多目的グラウンド
(69) 皎皎舎（書店・売店）
(70) 亭亭舎
(71) ドミトリー I（学生寄宿舎）♥
(72) ドミトリー II（学生寄宿舎）♥
(73) ドミトリー III（学生寄宿舎）♥
(74) 伊都ゲストハウス
(75) 日本ジョナサン・KS・チョイ文化館
(76) カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所（I²CNER）第1研究棟♥
(77) カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所（I²CNER）第2研究棟♥
(78) 次世代燃料電池産学連携研究センター（NEXT-FC）
(79) 共進化社会システムイノベーション施設♥

EAST ZONE　イーストゾーン

(80) イースト1号館（売店、2階/就職情報室・就職相談室、
イーストゾーン・キャンパスヘルスサポートルーム）♥
L-café（喫茶）
(81) イースト2号館♥
(82) 大講義室 I
(83) 大講義室 II
(84) ビッグスカイ（食堂）
(85) 中央図書館♥
情報統括本部 iCubeサポートデスク
男女共同参画推進室
教材開発センター
記録資料館
童夢カフェ（喫茶）
中央図書館生活支援施設（書店・売店）
(86) 石ヶ原古墳横穴式石室の移築展示
(87) 建築構造実験棟（HE10）
(88) 建築環境実験棟（HE20）
(89) AMS専攻実験棟（IS10）
(90) 行動実験棟（HE30）
(91) 総合臨床心理センター（HE40）♥
(92) 伊都協奏館（学生寄宿舎）♥
(93) 多目的グラウンド♥
(94) テニスコート
(95) 植物圃場施設

（2020年4月現在）